



ほけんだより 7月号



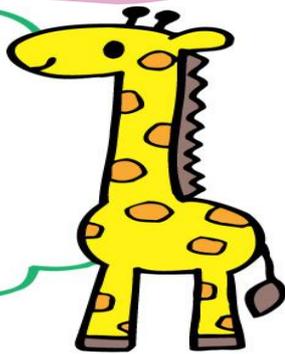
水遊びやプールが気持ちよい季節になりました。これから水遊びやプールを満喫する子どもたちですが、毎年この時期は、夏に流行する感染症に気を付ける必要があります。栄養と休息を十分とり、暑い夏を乗り切っていけるように頑張りましょう！

<先月の感染症（5月20日～6月20日）>

- RS ウイルス 乳児2名
- 新型コロナウイルス 乳児1名 幼児1名
- 伝染性紅斑 乳児1名
- 溶連菌感染法 幼児1名（17日現在）
- 咽頭結膜熱（アデノウイルス） 乳児1名
- 手足口病 乳児3名

7月の身体測定予定

- 1日（月）幼児クラス
- 3日（水）乳児クラス



《熱中症にご注意下さい！》

気温・湿度が高くなり、熱中症の予防が重要です。保育園でも十分注意しながら保育を行っています。朝食をしっかりと取ることは、熱中症の予防になります。朝食を食べないと、体内の水分・塩分量が低下してしまうため、熱中症を発症しやすくなります。また、睡眠不足も具合が悪くなりやすいです。この時期は特に、「朝食・睡眠」をしっかりと取るようにして下さい!!（朝食メニューは、塩分のあるものを取り入れましょう）。

おたよりを紙媒体で欲しい方は、事務所までお越しください。また、おたよりは園のホームページにも掲載しております。

～夏に流行る感染症～

プール熱

（咽頭結膜熱）

高熱とのどの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状がでる。感染力の強いアデノウイルスが原因。医師の書いた「意見書」の提出が必要。

ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水ほうや潰瘍ができるため、かなり痛む（乳児はミルクが飲めないほどに）。

手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ほうができ、熱が出ることも。

とびひ

虫刺され・湿疹などに黄色ブドウ球菌が感染して起こる。症状がどんどん広がっていく。水遊び・プールは禁止。

<～6月の歯科検診の結果～>

今回の歯科検診は、虫歯のあるお子様が非常に少なかったです。とてもよい傾向です！歯科医院に通い、治療もきちんと行われているご家庭が多くなってきたことが虫歯の減少に繋がっていると感じます！虫歯が見つかったら、早めに治療することが大事です。治療が進まず悩んでいる場合は、看護師にご相談下さい。また、何より一番大切なのは、日頃の虫歯予防です。毎日の「仕上げ磨き」をしっかりと行いましょう！

●歯科検診の結果：虫歯のある人数・割合

- 0歳児：0名、1歳児：0名 2歳児：0名
- 3歳児：1名 クラスの4%（虫歯・虫歯になりそうな歯の合計・・・1名で2本）
- 4歳児：1名 クラスの4.1%（虫歯・虫歯になりそうな歯の合計・・・1名で9本）
- 5歳児：2名 クラスの8.6%（虫歯・虫歯になりそうな歯の合計・・・2名で12本）

★当日欠席された方には、各自で歯医者に行ってください。健診結果を提出してもらおうようお願いしております。早めの提出をお願い致します。